

35会最終会合（2022年6月30日）

最後は一本締めで 白寿まで元気で

1960年（昭和35年）春卒業以来60年、周年の記念例会を予定していたが、コロナ騒ぎで、2年遅れで、幹事による35会の最終会合を開催した。

11時JR大津駅改札に集合し、9名の参加者がチャーターしたマイクロバスに乗り込み談笑しながら、名神高速大津から八日市インターまで45分、そこから山手へ15分、小高い山の上にあるクレフィール湖東に到着、早速屋外で記念写真を撮った。

2階の吾妻作り個室で二人ずつが四方に囲み着席。久しぶりの再会を祝しビールで乾杯しながら、鈴江さんから66年前(昭和31年)の入学時の身分証明書写真(33名分の全員)が配られ当時を思い出して懐かしんだ。

順次近況報告、現役を退役し、古寺巡礼、古墳巡り、古城巡りなど趣味を楽しむ人、植物園でボランティア活動をする人、地域のお手伝い、山歩きをする人、グランドゴルフや篆刻をする人、囲碁を楽しむ人、大病で手術を乗り越え今日の集いに参加できた喜びを 声高らかに語り合った。

懐石フルコースとお酒もいただき話しは尽きず楽しい時間を過ごすことができた。食事は前菜から始まり近江牛陶板焼き、鱧の天ぷら・太刀魚の三つ編み焼き・鮎の南蛮漬けなど、盛り沢山であったがみんな残さず2時間ほどかけて完食した。この時早くも最初に撮った写真が届く。

ここでまた記念写真を撮り、幹事からこれまでの経過と繰越金の処理についての提案があり千円ずつ返金し本日の35会の会合をもって会合を終ることにし、一本締めで声高らかに 卒寿白寿まで元気に乾杯。

帰りにバスに乗って隣接する施設内子ども交通公園や交通安全施設を巡り午後4時15分に大津駅に着き、名残惜しくも解散。今後は京都府立植物園で任意による会合をすることにして本日の会合を終えた。

(幹事園田記)



前列 左から 坂東、山田、安部田、法貴、鈴江

後列 林、衛藤、園田、松岡